

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 6 月 16 日 (2011.6.16)

【公表番号】特表 2008-540552 (P2008-540552A)

【公表日】平成 20 年 11 月 20 日 (2008.11.20)

【年通号数】公開・登録公報 2008-046

【出願番号】特願 2008-511301 (P2008-511301)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2006.01)

A 6 1 K 9/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/48 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 27/02

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 9/00

A 6 1 K 47/48

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 23 年 4 月 26 日 (2011.4.26)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

治療上有効量のブリモニジンを含有する、視神経細胞に対する神経保護または上昇した眼圧の低減をもたらすための眼科用組成物であって、硝子体内投与および結膜下投与の少なくとも 1 つによって投与するのに適したポリマードラッグデリバリーシステムの形態で、ブリモニジンと組み合わせて生分解性ポリマー成分をさらに含有する眼科用組成物。

【請求項 2】

ポリマードラッグデリバリーシステムが、液体、生分解性ポリマーインプラント、生分解性ポリマー微粒子およびそれらの組合せからなる群から選択される形態である、請求項 1 記載の眼科用組成物。

【請求項 3】

ポリマー成分が、ポリ乳酸 (P L A)、ポリ - オルト - エステル (P O E)、ポリ - ラクチド - コ - グリコリド (P L G A) およびそれらの組合せからなる群から選択される、請求項 1 または 2 記載の眼科用組成物。

【請求項 4】

ブリモニジンおよびポリマー成分が、固形インプラント、半固形インプラント、および粘弾性インプラントからなる群から選択されるインプラントの形態で組み合わされている、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の眼科用組成物。

【請求項 5】

バルク剤とともにブリモニジンを含んでなる請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の眼科用組

成物。

【請求項 6】

賦形剤成分をさらに含んでなる請求項 1 ～ 5 のいずれかに記載の眼科用組成物。

【請求項 7】

眼内への硝子体内注射によって投与される、請求項 1 ～ 6 のいずれかに記載の眼科用組成物。

【請求項 8】

眼球血管膜、硝子体、網膜、脈絡膜、網膜色素上皮およびそれらの組合せからなる群から選択される眼の後部の構造へ送達するための結膜下投与によって投与される、請求項 1 ～ 6 のいずれかに記載の眼科用組成物。

【請求項 9】

注射器またはトロカールを用いて投与される請求項 7 または 8 記載の眼科用組成物。

【請求項 10】

ブリモニジンをポリマー成分と組み合わせて混合物を形成し、混合物を押し出すことを含んでなる、請求項 1 ～ 9 のいずれかに記載の眼科用組成物の製造方法。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0186

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0186】

要約すれば、20～250 μg のブリモニジンを含有するポリマードラッグデリバリーシステムの結膜下投与では、IOPを低減するために房水へ十分子量のブリモニジンを送達することができない。これらのドラッグデリバリーシステムおよび送達方法を用いて、ブリモニジンの治療的な眼内濃度が観察されなかった。